



秋のロードレース大会

一生懸命がんばりました

秋のロードレース大会が9月3日に開かれ、幼児から一般まで178人が参加しました。訓中グラウンドをスタートし、常呂川の堤防を途中で折り返して戻る1kmから5kmまでのコース。秋晴れの下、沿道からは声援が送られ、参加者たちは健脚を競い、ゴールをめざしました。

準優勝に貢献



北海道選抜チームで活躍

第33回瀬戸内少年軟式野球広島県交流大会が8月27日、28日に広島県船山市で開かれ、訓子府中学校野球部の松田収司さんと北原龍くんが北海道選抜メンバーとして出場しました。

32チームが出場し、初日は8グループに分かれた順位決定戦と2日目はクラス別のトーナメント戦が行われ、北海道からは選抜2チームが出場しました。松田くんが主将、北原くんが投手を務めた「SeaNorthBBC（シーノースビービーシー）」は準優勝し、2人は「レベルの高い大会に出場することができ、良い経験になりました」と感想を話していました。

わた
だち
の

訓小・居小で防災学校

訓子府小学校で4年生42人を対象に9月5日、居武士小学校で全校児童25人を対象に9月12日にそれぞれ「1日防災学校」が行われました。

日本赤十字北海道看護大学の根本昌宏教授と北見市救急法赤十字奉仕団の西野直樹防災士の指導の下、訓子府小学校では避難所運営体験、居武士小学校では災害救助用炊飯袋などを活用して、炊飯や野菜スープなどを調理する防災クッキングを行いました。さまざまな体験を通して、児童たちは防災に対する意識を高めました。



銀河公園こどもまつり

銀河公園こどもまつりが、9月18日に農業交流センター北側の銀河公園特設会場で開催されました。

会場にはたれカツ丼やたこやき、焼きそばなどの屋台が並び、旧駅のプラットホームを利用したステージショーでは、ヒップホップダンスや訓子府音頭などの披露のほか、訓子府神社による福まきやお楽しみ抽選会も開かれ、家族連れを中心に大勢の来場者が祭りを楽しんでいました。

3年ぶりに開催しました



わた
だち
の

訓中生が職場訪問・体験

働くことの意味や地域で働く魅力などについて学習することを目的として、訓子府中学校2年生32人を対象に9月6日、町内事業所の協力の下、「職場訪問・体験」が行われました。

生徒たちは、9グループに分かれて、シティマートくんねっぷ店、菅野養蜂場、平野商店、丸建工業、北見農業試験場、訓子府郵便局、図書館、スポーツセンター、わくわく園の見学を行い、仕事内容などについて説明を聞きながら、質問したり、メモを取っていました。

シティマートくんねっぷ店では品出しやレジ打ちなど、北見農業試験場では土壌検査の試験をするなど、貴重な体験を通して、学習を深めることができました。



今月の一枚

町の素敵な瞬間を紹介しています。今月は「銀河農園でのわくわく園児の収穫」です。

町ホームページでも写真や動画で行事などを掲載していますので、ぜひご覧ください。

